

様式第2号(第9条関係)

会 議 録

附属機関等の名称	須賀小学校地域拠点施設整備推進委員会	
会 議 の 名 称	第6回須賀小学校地域拠点施設整備推進委員会	
開 催 日 時	令和8年3月25日(水) 午後7時10分から午後8時20分	
開 催 場 所	宮代町役場202会議室	
出席委員の氏名	佐々木誠委員長、金野泰久委員、唐松奈津子委員、星野花恵委員、 穴戸ゆみ委員、川野達則委員、諸星香代子委員、斎藤夏未委員、 荒木義雄委員	
欠席委員の氏名	森山和弘副委員、小澤香保里委員、中村隆委員、上田悟委員、 谷義明委員	
出席職員 の 職 氏 名	(事務局) 新井庸一 暮らし安全課長、柴崎記代子 子育て支援課長、田中啓 之 教育推進課長、小林知弘 地域振興課長、小川雅也 教育推進課 副課長、高橋道彰 教育推進課主査、埜中美也 教育推進課主任、指 田瞭 教育推進課主事 (須賀小学校地域拠点施設実施設計業務委託受託業者) 株式会社東畑建築事務所 久保久志、門脇寛子	
会議の公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開	
一部公開又は 非公開の理由		
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否	
傍聴者の人数	0人	
会議資料の名称	次第 設計パンフレット 設計図面	
会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 録音テープ	
審 議 の 内 容 (発言者・発言内容・ 決定事項等)	小川副課長 佐々木委員長	それでは、定刻となりましたので、第6回須賀小 学校地域拠点施設整備推進委員会を開会いたしま す。本日は、ご多用のところ、またお足元の悪い中、 ご出席いただきまして、ありがとうございます。そ れでは、次第に沿って進めさせていただきます。 はじめに、佐々木委員長から挨拶をお願いします。 こんばんは。前回の11月から時間が経ちました

	<p>小川副課長 佐々木委員長 株東畑建築事務所久保氏</p>	<p>が、ようやく実施設計が完了したことと、着工近づいていること、令和10年4月に開校を予定していることから、工事期間中に何をやるかなど助走期間についての意見交換ができればと思います。</p> <p>ありがとうございました。ここからの進行につきましては、佐々木委員長にお願いします。</p> <p>次第に沿って進めます。実施設計の報告について株式会社東畑建築事務所からお願いいたします。</p> <p>東畑建築事務所の久保です。よろしくお願ひいたします。ようやく実施設計が終わりましたので、皆様にご報告いたします。前回11月のときにも、詳しく説明しましたが、もう少し丁寧に説明し、その後にご意見いただければと思います。皆様のお手元にA3サイズ紙を折ってA4の冊子にした資料があると思います。設計が終わったときには、このようなパンフレットを作って、施工期間中に「こんな学校作りをしているんだ」「こんな学校ができるんだ」と知ってもらうために作成しました。マニアックな内容も含まれていますので、ご興味があれば詳しく読んでいただければと思います。</p> <p>本日は、このパンフレットの内容を掻い摘んで説明します。鳥瞰メインパースをご覧くださいと、白く、明るい印象を持たれるかと思います。軒が深い建物で、外壁の汚れも気にならないので、子供たちがパッと見たときに楽しくなるような学校にするため、明るめの外壁にしています。施工段階で、サンプルを用意して、皆様と一緒に決めても面白いのかなと思います。暫定としては、これくらいの色で無彩色にし、子供たちの活躍の背景にする趣旨の建物にしています。</p> <p>屋根の形が特徴的で、この周辺は高い建物がない地域ですので、周辺のボリューム感を合わせるため、教室ごとエリアごとに屋根をかけて小さく見せる配慮しています。色んな方向を向いている建物ですので、ハイサイドライトにより風が上に抜け、涼しく、教室全体が明るい校舎にしています。</p> <p>配置図をご覧ください。特徴的なのは、かえでを囲むように作っているところで、エントランスは北側の方から入るアプローチと南側から入ってくる主要なアプローチがあります。歩車分離の観点から、車は西側から入り、歩行者とバッティングしないように配慮しています。この辺りは浸水区域ですので、床のレベルを周辺から50センチあげています。そのためバリアフリー対策が必要となっていますので、出入口周りは段差がないようにしていますが、駐車場部分は段差が出来てしまうので、スロープ対応しています。</p> <p>12月に設計を取りまとめたが、工事費が超過していたことから減額作業により、取りやめた箇所</p>
--	---	---

	<p>があります。一つが、体育館の南側に渡り廊下を付けていたが、金額が大きいのので取りやめました。かわりに庇を設置しました。大きな機能は維持できるように設計にしました。</p> <p>普通教室9、10の南側にテラスがあります。他に体育館へ向かう途中、2階昇降口に入る部分にあります。当初の設計ではもう少し数がありましたが、この3つとすることとしました。</p> <p>主要な道路から子供たちの活動を見られるようにし、時計を見たときにも地域性が見えるようにしました。どんぐりやかえでをモチーフにした時計を外壁に設置し、グラウンドの端からでも見えるようにしました。</p> <p>通常は敷地境界線にフェンスがあつて、学校となっていることが多いですが、境界線を建物よりにし、緑の植栽を植えたり、地域の方が座れるベンチを設置したり、境界線のところを子供と地域の方が交流できる場にしました。長野県の茅野市の例ですが、境界線にフェンスが無く、地域の方が子供たちと交流できるようになっていて、セキュリティに配慮しながら設計しています。</p> <p>メディアセンター1～4が子どもたちと地域の方が交流できる場です。境界は、ガラスで強いられているがあげれば一体として使用できます。建物を輪切りにした時に、2階部分は子供専用エリアとしてセキュリティも考えています。</p> <p>パースをいくつか描きました。メディアセンター3、給湯コーナーのカウンターの天板としてヒマラヤスギを活用した。それ以外にもあらかしになっている柱にも、限られた数ですが、埼玉県産のヒノキや杉を一部見えるところや手に触れるところに使用します。</p> <p>多目的ホールの吹き抜けから子供たちが地域の方が活動している声を聴くことができます。子供たちと地域の皆さんの気配がわかるという状況です。セキュリティ上は分けられているが、ガラスで見える状態にしています。</p> <p>メディアセンター1は学校図書館の中心になっていて、子供たちの発表の晴れの舞台として大階段を設置しています。学校図書館を教室移動の時に本を手にとれるのも特徴です。</p> <p>階段の段差は60センチあり、基本的には教室扱いです。階段をあがると、2階は歩きながら他学年の活動が見られる配置にし、ワークスペース沿いに廊下があるので色々な活動が見えます。</p> <p>内装も木質化を図ろうとし、なるべく木を使用しています。</p> <p>教室は埼玉県産材の杉を小屋組みに使用している。子供たちは学習しながら地元の木を見ることが</p>
--	--

		<p>できます。壁面は掲示・展示が出来るようにしました。扉の開閉により教室の大きさが拡張できます。</p> <p>学童保育室2から1を見て、その先に運動場が見える絵となっています。それぞれ分けて使うこともできるが扉を開ければ一体的に使用できます。</p> <p>多目的ホールは船底上の構造になっており、大人数で集まれる場所になります。こちらも埼玉県産材を使用しています。</p> <p>体育館は集成材（国産）を使用しています。子供たちが使用している時に木のぬくもりを感じてもらえればよいと思います。</p> <p>木の柱が出てきますが、柱のところに色々な色があり、春夏秋冬のかえでの色、季節ごとに色を変えています。それぞれの柱に特徴的なサインを作っています。</p> <p>教室が年度ごとに、どこに移動してよい形となっています。年度にあわせてサインが移動できるようにし、数字はマグネットとなっており、どこにクラスが移動しても大丈夫です。</p> <p>どんぐりやかえでをモチーフにサインを考えており、子供たちと一緒にサインを貼ればよいと思います（衝突防止マーク）。マークを一緒に考えても良いかと思っています。</p> <p>歩きながら色々な場所に入ります。サインがあちらこちらに落ちていて、どんぐりを拾うように、床で気が付くサインがあっても面白いのではないかと思います。</p> <p>みんなで塗装したり、タイルを貼ったり、そのイラストを考えたり、施工中2年間があるので色々な形（ワークショップなど）で参画してもらえればと思います。</p> <p>影響がなさそうところで減額し、なんとか予算を抑えました。</p> <p>ありがとうございます。パースが沢山あり、リアルな様子が見えてきたと思います。では、10分～15分程度、皆さんと意見交換したいと思います。</p> <p>大階段の脇に小上がりの絵本スペースがあるとの話だったが、どこでしょうか。地域の小さいお子さんが使いたい場所でないでしょうか。</p> <p>未就学児は別のエリアを考えています。そちらのエリアはタイルカーペットとし、床材を変えています。学童を取り壊したあとの跡地を、広場的に出来ればよい関係性ができるのではないかと思う。</p> <p>死角になるスペースはないでしょうか。</p> <p>くぼんだ所はガラスになっており、抜けのスペースになっており、見通しがきくようになっていきます。</p> <p>建物として複雑な形なので、メンテナンスのコストはいかがでしょうか。</p> <p>屋根の防水の部分、屋根と外壁面があたらない形</p>
	佐々木委員長	
	唐松委員	
	榎東畑建築事務所久保氏	
	唐松委員	
	榎東畑建築事務所久保氏	
	唐松委員	
	榎東畑建築事務所久保氏	

	<p>佐々木委員長 <small>棟東畑建築事務所久保氏</small> 金野委員 <small>棟東畑建築事務所久保氏</small></p> <p>佐々木委員長 <small>棟東畑建築事務所久保氏</small></p> <p>佐々木委員長 <small>棟東畑建築事務所久保氏</small> 金野委員 <small>棟東畑建築事務所久保氏</small></p> <p>佐々木委員長 <small>棟東畑建築事務所久保氏</small></p> <p>佐々木委員長 <small>棟東畑建築事務所久保氏</small> 唐松委員 <small>棟東畑建築事務所久保氏</small></p> <p>佐々木委員長 <small>棟東畑建築事務所久保氏</small> 佐々木委員長 <small>棟東畑建築事務所久保氏</small></p>	<p>をつくり、水の道をつくる配慮をしている。ルールに基づき作成しているので問題ありません。</p> <p>雨どいはいかがでしょうか。</p> <p>軒に全て付いています。</p> <p>2階のテラスの床材は、滑り止めになっているのか。</p> <p>滑り止めはあります。人口木で凸凹しています。滑ることはないです。デッキの下にもう一枚屋根があり、水は外に排出できます。デッキの上に水は溜まりません。</p> <p>柱がヒノキで、梁が杉、体育館の天井以外は無垢材ですか。</p> <p>天井の中などは集成材です。大きいものを埼玉県産で作ることは難しいです。小さな断面で作っています。</p> <p>無垢材の塗装は。</p> <p>水性です。木の風合いを残しています。</p> <p>木造ですか。</p> <p>校舎は木造です。体育館の屋根以外は鉄筋コンクリートです。体育館まで木で作ってしまうとコストがかかるため、分けて作っています。</p> <p>空調システムはどのようになっていますか。</p> <p>全熱交換機と呼ばれるものです。露出しているので、コストは抑え、メンテナンスはしやすいです。</p> <p>手摺も無垢材ですか。</p> <p>一部だけです。耐候性が必要な箇所は鉄です。</p> <p>避難拠点となることを含め、電気が停まった時の対応はいかがのでしょうか。</p> <p>発電機を持ってきての対応になります。コストを抑えるため太陽光や非常用電源はありません。</p> <p>引き戸の収納場所はどこでしょうか。</p> <p>袖壁の中に入っています。</p> <p>ワークショップについていかがでしょうか。</p> <p>木造なので上棟式はどうするかなど、皆さんと企画するのがいいかと思う。設計までは関わり、施工でトーンダウンすることが多いので、2年間は無駄にせず、現場見学を定期的にやるなどしていきたいです。町にとって一大イベントなので、作られていく様子を共有していきたいです。「特別委員会をつくり、月に1回現場の方から取材をして新聞を書く」それを地域に発信する、ということをやった学校もありました。キャリア教育にもなります。建物ができるまでを子供に知ってほしいです。施工ワークショップは色々なやり方があります。タイルをトイレに貼る、そのタイルに描くイラストを子供たちから募集して実施したことがあります。フローリングを子供が貼るということもやりました。土壁を塗ったこともあります。普段勉強している環境についてイラストにしたり、茅野市で縄文時代について学ん</p>
--	--	---

	小川副課長	<p>だことを絵にしたりしました。手間はかかりますが楽しいと思います。子供たちや地域の方が入る余地はあるが、最初の段階で考えておく必要があります。</p> <p>来年度4月に建築する工事事業者を決める入札手続きを始めます。その後、7月に契約予定です。その後、学童保育所の別棟、プール、第3、4校舎を解体します。3月から学童は須賀中学校に移転している。その後建築工事に入ります。</p>
	金野委員	<p>第3、4校舎、かやの木のお別れ会を6月に開催予定です。須賀小学校は児童保護者を対象とした、お別れ会を実施予定とのことです。</p> <p>6月26日（金）の学習参観第6校時を使用し、お別れ会を実施予定です。引き渡し訓練も併せて実施予定です。どのように開催するかは検討中です。そこに地域の方が入るコラボは要検討です。</p>
	小川副課長	<p>その前後の週末で地域の方が入る内覧を調整したいです。今後検討は進めます。</p> <p>工事費の関係の報告です。基本設計の段階で概算38.3億円でしたが、物価の上昇等により金額が上がってしまいました。減額の作業はしましたが、実施設計で約47億円になり、9億円オーバーしている状態ですが、町としては建築に向けて事業を進める方針です。</p>
	佐々木委員長	<p>6月に解体前にお別れ会や、工事中の2年間盛り上げる方法、今後どのようにしていくのか、意見交換する場合は整備推進委員会が窓口でしょうか。</p>
	小川副課長	<p>令和8年度にお別れ会やワークショップなど諸々の検討をしたいと考えています。次回は6月に整備推進委員会を開催予定です。</p>
	佐々木委員長	<p>地域支援課のイメージはいかがでしょうか。</p>
	小林課長	<p>コミュニティセンター機能を中心に、具体化の作業に取り掛かります。どのような運営、活動が行われればよいのか、運営方針を令和8年度前半に形にしたいと考えています。併せて、地域の人たちの参加をどのようにするかについても、一緒に考えていきたいです。建設に向けて予行演習となる活動をできたらよいかと思います。方針を作りながら、令和8年度中にそのような取組を少しずつ始めていきたいです。</p>
	佐々木委員長	<p>どんピ隊や内海氏にも関わることになると思いますが、いかがでしょうか。</p>
	宋戸委員	<p>子ども食堂はどんピの方に手伝ってもらっているが、宮代台の一部の方に手伝ってもらい活動しています。2か月に1回の活動です。須賀小学校ができたなら毎月開催していきたいです。どんピのことで心配があります。学校の手伝いをしたいという立場でよいのか、どんぐりとピアノで集まった人たちなので、学校応援隊に入れてほしいです。そのような位置付けが良いと思います。</p>

	<p>金野 委員</p> <p>宍戸 委員</p> <p>金野 委員 宍戸 委員</p> <p>金野 委員</p> <p>佐々木委員長</p> <p>小林 課長</p> <p>佐々木委員長 小川副課長</p> <p>佐々木委員長</p>	<p>年間行事と町の流れとどう組み合わせていくのか。ワークショップも楽しみです。皆さんと一緒にワークショップを実現できればと思う。</p> <p>地域の人を集めるということを担うのがどんピの役割が良いと思います。</p> <p>町の事業ですので、窓口は町になるかと思います。ラインのオープンチャットに入っている人には情報を出せば伝わりますが、積極的に動いているのは一部です。</p> <p>お別れ会でシステムを作っていけば機能していくのではないのでしょうか。</p> <p>地域食堂の件は公共施設マネジメントがあつてのことで、周辺の地域とも関わりたいと、外側に派生していくということでは良いと思いました。</p> <p>昨年12月に住民アンケートをしました。840人から回答があり、統計的に町民の意向が反映されていると受け取っています。「地区コミセンご存じですか」の質問に、50%ほどの人が知っているという回答、コミュニティセンターへの期待については、人々のつながりやイベントとの回答が多くありました。</p> <p>町の広報としては発信する予定はありますか。これから周知します。全世帯に配布は難しいので、簡略化したものを地域の方に配布できたらと思います。</p> <p>それでは次第3に入ります。特になければ閉会といたします。</p>
その他必要事項		